

<b>2016年度      リー・カムシン 氏      ピアノ特別講義①</b>
--

1. 日 時 : 2016年10月24日(月)11時00分～18時00分
2. 場 所 : F号館112教室
3. 対象学生【必修】 : 公開レッスン受講生 学内のみ他聴講可
4. 講師紹介 : リー・カムシン Lee Kum-Sing

30年以上に渡り、リー・カムシンは北米、ヨーロッパ、アジア及びオーストラリアでピアニストとして、またデュオや室内楽演奏者として高い評価を得てきた。

ピアノ芸術の"グランド・マナー"、"鍵盤の詩人"、またバルトークの演奏解釈には"真のハンガリー人のディクションとテンペラメント"との賛辞が贈られた。

リー・カムシンは、ベルリンでゲルハルト・ブシェルトに、パリでジュリアス・カッチェン及びマグダ・タリアフェロに学ぶ。ソロ活動、オーケストラ共演のキャリアは、1953年シンガポールを皮切りに、NYカーネギーホールへのデビュー(1963年)、ロンドン・ウィグモアホールへのデビュー(1969年)と続く。チャーリィ・リンやアルフレード・カンポーリ、リヴカ・ゴラーニ、キム・ボルグといったアーティストたちと共演。リーの演奏は、BBC、CBC、アジア、オーストラリアやヨーロッパのラジオやテレビで放映された。

1971年よりバンクーバー音楽院ピアノ科主任教授を務めるとともに、ブリティッシュ・コロンビアの教授も務めた。1985年より北京音楽院など中国各地、またインド大学、バンフ芸術センター、オーベルリン音楽院、テキサス大学へ招かれた。

教育者として国際的に高く評価されており数々のマスタークラスを持っている。ポーランドのドゥシェニキ音楽祭、フランス・ノーアンのショパン音楽祭、モーニングサイド・ミュージック・ブリッジ、カナダのトロントサマーフェスティバル、オルフォード音楽祭に招かれるなど、オランダ、ポーランド、フランス、ベルギー、イタリア、日本、中国、アメリカやカナダで国際夏期セミナーやフェスティバルなどに招かれている。

国際ピアノコンクールの審査員としても活躍、カナダ人としては初めてショパン国際コンクール(ワルシャワ、1995年)に招かれる他、エリザベート王妃国際コンクール(ブリュッセル)他、ラフマニノフ(モスクワ)、中国国際(北京)、モントリオール(カナダ)、エスター・ホーネンス(カルガリー)、ジーナ・バックアウアー(ソルトレイク)、バデレフスキ(ポーランド)、ダブリン(アイルランド)、カサグランデ(イタリア)など数々の主要コンクールに招かれている。

2010-2011シーズンは、ヒューストンでショパン生誕200年記念レクチャー&マスタークラスに招かれたほか、韓国や日本、中国、またポーランドへツアーをおこなった。

5. 講義概要 :

- |    |        |             |   |
|----|--------|-------------|---|
| 1. | 11:00～ | 伊石 有里 (院2)  | F.Chopin      Scherzo No.4 E-Dur Op.54  |
| 2. | 13:00～ | 前川 裕介 (院2)  | C.Debyssy      Douze Études pour piano<br>1. Pour les « cinq doigts » d'après monsieur Czerny<br>7. Pour les degrés chromatiques                      |
| 3. | 14:00～ | 澤田 奈津季 (院2) | R.Schumann      Carnaval Op.9<br>1. Prélude 2. Pierrot 3. Arlequin 4. Valse noble<br>5. Eusebius 6. Florestan 7. Coquette 8. Réplique<br>9. Papillons |
| 4. | 15:30～ | 楊 清舒 (院1)   | G.Gershwin      3 Preludes<br>N.Kapustin      Sonatina Op.100   |
| 5. | 16:30～ | 西田 晴香 (院2)  | S.Rachmaninoff      Etudes-tableaux Op.39-9<br>J.S.Bach      Das wohltemperierte Klavier, 1 tel Nr.17 BWV862 As Dur                                   |